

1 ねらい

学校における「いじめ防止」に関する取組の強化を図るため、都立高校生が、都教育委員会に施策を提言する。

2 生徒の選出等について

高校生委員の在籍校

令和6年6月 都内全域に募集通知を発出
令和6年7月 高校生委員の決定

葛飾商業高校 白鷗高校 王子総合高校
赤羽北桜高校 保谷高校 調布北高校

合計10名

3 これまでの協議の様子等について

【第1回】 8月13日(火)

- ◆自己紹介
- ◆事前打合せ①
 - ・委嘱状交付
 - ・協議の方向性の確認

高校生委員の声 ※高校生委員の提案によりアンケートの実施が決定

生徒同士の関係性の向上、いじめに関して当事者意識をもてる教育の拡充、アフターケアの拡充などが必要なのではないか。

一人一人の意見を施策に反映するために、
今回の議論の内容を基に高校生にアンケート調査を行おう。



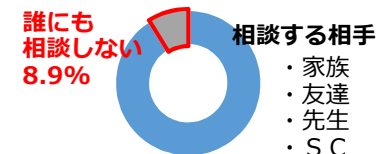
【第2回】 9月9日(月)

- ◆事前打合せ②
 - ・アンケート内容の考察
 - 気軽に相談できる場づくり
 - 地域交流

地域との関わりを増やすことで、子供たちが気軽にSOSを出せるようになり、いじめ防止や早期発見につなげることができないか。

カウンセリングルームの開放や、オンラインカウンセリングの併用など、
いつでも相談できる環境が必要ではないだろうか。

困ったことがあった時、誰に相談するか



高校生いじめ防止協議会による「いじめに関するアンケート」 令和6年9月実施

【第3回】 10月7日(月)

- ◆事前打合せ③
 - ・意見書の作成について
 - 自分たちがすべきことの検討
 - 施策のメリットについて

児童・生徒がいじめを見逃さない環境を作ることが必要ではないか。

仲間づくり、グループ活動を積極的に取り入れることで、
いじめを防止できるのではないか。



4 協議会当日について

11月2日(土) 午前9時30分から正午まで 場所：二庁ホール

- 1 教育委員会挨拶
- 2 これまでの協議の概要について報告 ※プレス及び傍聴は2まで
- 3 アンケート結果の考察・協議
- 4 高校生いじめ防止協議会からの提案・意見書の提出

提案の視点

自分たちがすべきこと

学校で行ってほしいこと

社会にお願いしたいこと

